

2006 全日本学生陸上競技チャンピオンシップ 要項

1. 主 催 社団法人 日本学生陸上競技連合
2. 後 援 平塚市、平塚市教育委員会
3. 運営協力 関東学生陸上競技連盟、神奈川陸上競技協会
4. 協 賛 ミズノ株式会社
5. 協 力 シチズン時計株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、大塚製薬株式会社
6. 期 日 平成 18 年 9 月 9 日（土）、10 日（日）
7. 場 所 平塚市総合公園平塚競技場（ハンマー投・東海大学）
8. 競技種目
男子 18 種目
100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH 400mH
3000mSC 10000mW 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投
円盤投 ハンマー投 やり投

女子 17 種目
100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 100mH 400mH
10000mW 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投
ハンマー投 やり投
9. 出場資格
1) 平成 18 年度日本学生陸上競技連合登録競技者。
2) 平成 17 年 1 月 1 日より申し込み期日前日までに別紙の標準記録に達した者。
3) 各校 1 種目あたりの出場人数制限はない。
4) 個人の出場種目数の制限はない。
10. 参 加 料 出場者 1 種目 1 名につき 2000 円
11. 申込期日 平成 18 年 月 日（地区学連締切日）
12. 申込方法
1) 各大学は、地区学連の指定期日までに下記の書類を整備の上、地区学連まで申し込むこと。また、FAX・電話等による申し込みは一切受け付けない。
2) 地区学連は、加盟大学の書類を取りまとめの上、平成 18 年 8 月 28 日（月）12 時までに日本学生陸上競技連合に申し込むこと。（必着）

申込書類 エントリー入力シート { エントリーファイルに内在
FD または CD-R と印刷したもの
（各 1 部）
3) 参加料は、申し込みと同時に納入すること。受領書は各地区学連のものとする。
4) 送り先
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-58-11 中沢ビル 2 階
社団法人 日本学生陸上競技連合 宛
TEL 03-5304-5542
FAX 03-5304-5569
13. 式 典 開 式 9 月 9 日（土）競技開始前
閉 式 9 月 10 日（日）競技終了後

- 14.表彰 第1位から第3位までの入賞者には、賞状と記念品、第4位から第8位までの入賞者には賞状を授与する。
- 15.宿泊 宿泊については、トップツアー（株）が斡旋するので、希望者は別紙宿泊要項を参照のこと（所属地区学連に問い合わせること）。
- 16.注意事項
- 1) すべての競技は平成18年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。
 - 2) やむなく棄権する場合は棄権届を提出すること。但し、届けた種目に限り棄権とする。
 - 3) 各大学の部長（1名）、監督（1名）、コーチ（若干名）、マネージャー（エントリー選手10名につき1名）トレーナー（本連合が認めた者）および選手は本連合の定めるID（代表者会議において配布）を着用のこと。
 - 4) 用器具は、主催者の用意したものを使用する。但し、棒高跳用ポールは各自で用意し、各自の責任において輸送すること。やりは各自で用意してもよいが、その場合も各自の責任において輸送すること。やりは招集時刻1時間前に器具庫で各々検定を受けて、許可されたものでなければ使用できない。
 - 5) 計時は、トラック競技全種目電気計時（1/100秒）で行う。
 - 6) 800m以上の競技は人数に応じて記録順に複数組編成し、決勝のみのタイムレースとする。
 - 7) 男女5000m、男女10000mWにおいて、給水を行う場合がある。
 - 8) 競技運営上、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投では、4回の試技（全員が2回の試技を行い、上位8名がさらに2回の試技を行う）で行うことがある。
 - 9) 競技中に発生した障害、疾病についての応急処置は主催者側において行うが、それ以後の責任は負わない。
- 17.その他 参加者は健康保険証（コピー可）を持参のこと。